

# 発言通告書（総括表）

## 令和元年第2回定例会 一般質問

| No. | 発言者          | 発言事項  | 発言要旨   | 答弁を<br>求める者 |
|-----|--------------|---|--|-------------|
| 1   | 内田議員<br>(自民) | 1. 千代田区におけるSDGsへの取組みについて<br><br>2. 千代田区におけるヒートアイランド対策について | ①SDGsは持続可能な地域社会の実現に有効<br>②なぜSDGs未来都市を目指さなかったのか<br>③基本計画や都市計画マスタープランとの関連は<br><br>①東京都と連携した長期的・広域的な対策が必要<br>②昨今の記録的猛暑を災害と位置付けるべき<br>③東京オリパラを見据えた暑熱対策・熱中症対策   | 区長<br>関係理事者 |
| 2   | 永田議員<br>(自民) | 雑踏事故対策について<br><br>定年延長について                                | 本区では10月22日に即位礼正殿の儀パレード、来年7月24日より東京五輪大会といった世界的に注目を集めるイベントが続く。沿道や大会会場周辺で群衆滞留の拡大による混乱、転倒等事故が予測されるため回避するための適切な対策を求める。<br><br>希望すれば年齢的に関係なく人材を活用できる環境を作るべきではないか。  | 区長<br>関係理事者 |
| 3   | 嶋崎議員<br>(自民) | 都市型水害発生時の対応について   | 1、水害発生時の対応について<br>・予報や緊急情報の把握、水害情報の収集の重要性<br>・情報の周知・共有方法<br>・迅速かつ的確な初期対応の大切さについて<br><br>2、復旧時の対応について<br>・即時対応のための復旧に向けた体制の確保は<br>・復旧に向けた取り組みは<br><br>3、水害予防による減災について<br>・水害予防のための方策とその効果について<br>・土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等の指定について | 区長<br>関係理事者 |

# 発言通告書（総括表）

## 令和元年第2回定例会 一般質問

| No. | 発言者            | 発言事項   | 発言要旨   | 答弁を<br>求める者            |
|-----|----------------|--|--|------------------------|
| 4   | 河合議員<br>(自民)   | 電子マネーを活用した新たな<br>公金収納方法への対応。また、<br>急速に広がりつつあるQRコ<br>ード決済(モバイル決済)につ<br>いて区民の利便性向上、消費の<br>活性化、観光振興等の視点から<br>本区の取組みを問う。 | 2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて消費拡大が見込める本区において、自治体自らが積極的にキャッシュレスの取組みを実施することが望まれるが公共施設を含めた本区のキャッシュレス決済の現状。<br><br>金融インフラが既に普及している千代田区で、デジタル情報技術と結びついた新しい支払決済手段(モバイル決済)を成長させていくための課題、問題点、施策展開。<br><br>電子申告や行政機関におけるペーパーレス化等の公共サービス分野の電子化といった各種既存施策との取組   | 区 長<br>関係 理事者          |
| 5   | 小枝議員<br>(声)    | 1、新人職員(パワーアップ)<br>研修について<br><br>2、ボタンの掛違えをなくすに<br>は  | 区庁舎にも若い年代の職員のパワーを感じるが多くなった。<br>かつて、区の図書館職員を講師にバスを仕立てて、千代田区のまちの魅力を学ぶ新人研修があったと聞く。<br>元職員などを講師に招き、千代田区の歴史やまちの魅力を知っていただくことで、楽しくかつ使命感をもって職務をこなしていただく一助としてはどうか。<br><br>人口が急増し、地域課題が多様になる中、それらをカバーし、地域課題を話し合える「熟議の場」がみえていない。<br><br>地域別エリア別の開かれた区政懇談の場と、十分な協議ができるファシリテーターの配置により、ボタンの掛け違いのない区政を推進することが必要ではないか。 | 区 長<br>関係 理事者          |
| 6   | 長谷川議員<br>(紡ぐ会) | 1. 幼児・児童への人権教育について<br><br>2. 千代田区も「チャレンジ雇用」で障がい者の就労支援を<br><br>3. 「障害児ケアプラン」の拡充                                       | 幼児・児童への虐待の事件が続いている。子どもの人権を守るため、平成17年より千代田区立保育園とこども園で行なわれている「CAPプログラム」を拡充し、千代田区立・私立の幼稚園・保育園・子ども園と、小学校低学年も対象にワークショップを実施してはどうか。<br><br>障がい者の就労定着のため、千代田区においても「チャレンジ雇用」を実施してはどうか。<br><br>妊娠期から18歳まで一貫したプランニングを行う「障害児ケアプラン」を18歳以降も継続し、必要なサービスが受けられるように、関連機関と情報共有し、切れ目の無い支援のための対応を求める。                       | 区 長<br>教 育 長<br>関係 理事者 |

# 発言通告書（総括表）

## 令和元年第2回定例会 一般質問

| No. | 発言者          | 発言事項  | 発言要旨  | 答弁を<br>求める者             |
|-----|--------------|---|---|-------------------------|
| 7   | 池田議員<br>(自民) | ・東京2020大会を見据えた千代田の交通施策について                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・放置自転車の解消として駐輪場のシェアサービスなど、駐輪場の増設の予定は</li> <li>・コミュニティサイクル総合案内所の設置など</li> <li>・自転車道の整備の進捗状況、安全対策</li> <li>・気運醸成につながる風ぐるまの活用</li> <li>・大会期間中の交通規制や渋滞対策について</li> </ul>          | 区 長<br>関係 理事 者          |
| 8   | 西岡議員<br>(自民) | 1、子育て施策<br><br>2、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた区内ライトアップ計画       | 東郷元帥記念公園の整備について <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供目線での砂埃対策</li> <li>・多種類の遊具導入等</li> <li>・区内インバウンド対策、需要について</li> <li>・ライトアップの取り組みについて<br/>→治安対策、経済効果、夜間景観の向上<br/>→多様な再生可能エネルギーの利用促進<br/>→生態系への配慮等</li> </ul> | 区 長<br>教 育 長<br>関係 理事 者 |
| 9   | 岩佐議員<br>(立憲) | 働きやすい職場環境の整備・維持のための取り組みについて<br><br>幼児教育・保育無償化の影響と、保育の質の担保について | パワハラ・セクハラ問題を早期に発見・解決し、不祥事を予防するための公益通報制度やハラスメント相談業務等の活用のあり方について問う。<br><br>「子ども・子育て支援法改正案」が成立し、10月から実施されることになった幼児教育・保育無償化は、保護者の混乱や保育の質の低下、待機児童対策への影響など様々な懸念がある。制度実施に向けた対応を問う。   | 区 長<br>教 育 長<br>関係 理事 者 |

# 発言通告書（総括表）

## 令和元年第2回定例会 一般質問

| No. | 発言者          | 発言事項   | 発言要旨   | 答弁を<br>求める者            |
|-----|--------------|--|--|------------------------|
| 10  | 飯島議員<br>(共産) | <p>1) 「ひきこもり」の相談・解決支援について</p> <p>2) 成人の医療費負担軽減について</p> <p>3) 難聴者補聴器購入費助成拡充について</p> | <p>競争的な教育、効率化を求める社会を背景とする「ひきこもり」の成人が増加している。自分らしく生きられる社会への転換が求められる中、当事者とその家族への支援を求める。</p> <p>① 区施策に位置づけること<br/>② 専門家と支援団体などによる相談窓口の設置<br/>③ 当事者とその家族の交流できる場づくり<br/>④ 当事者の居場所づくり など</p> <p>がん検診の無料化実現は区民から歓迎されている。検診結果で、要精密検査となった方が速やかに受診するよう、精密検査費用の助成を求める。</p> <p>加齢性難聴はコミュニケーションをとりづらくなり、認知症やひきこもりの要因にもなる。補助具として補聴器利用が有効だが、適した製品は20万円以上と高額。現在の助成額（上限25000円）の拡充を求める。</p> | 区 長<br>関係 理事者          |
| 11  | 牛尾議員<br>(共産) | <p>1 子どもが思い切り遊べる公園や遊び場の整備や確保について</p> <p>2 保育園等の散歩ルート of 安全確保を求めて</p>               | <p>(1) 恒常的な遊び場や公園の増設の必要性をどのように考えているのか認識を聞く。</p> <p>(2) 遊び場や公園についての具体的な整備計画を持つことを求める。</p> <p>(3) 遊びの主役である子どもたちの意見を遊び場の整備に反映させる仕組みをつくってはどうか。</p> <p>(1) 散歩ルートの道路についての安全点検とともに対策をどのように進めるのかを問う。</p> <p>(2) 子どもたちが事故や事件に巻き込まれるリスクを減らすためにも、子どもたちの外遊びや体を動かす機会が毎日の散歩でしか行うことができない現状を変えていくことが求められる。今後、保育園の増設については園庭やホール設置、代替園庭への距離などの基準を設けることを提案する。</p>                           | 区 長<br>教 育 長<br>関係 理事者 |

# 発言通告書（総括表）

## 令和元年第2回定例会 一般質問

| No. | 発言者          | 発言事項                         | 発言要旨   | 答弁を<br>求める者               |
|-----|--------------|------------------------------|--|---------------------------|
| 12  | 岩田議員<br>(立民) | 街の活性化について<br>学校における様々な問題について | 本当の意味の活性化とは何か、区の今後の取り組みについて<br>問題が起こった時に学校に求められる姿、あるべき姿とは何か、今後の区の対策は | 区 長<br>教 育 長<br>関 係 理 事 者 |